

名古屋市立西味鏡小学校の総合学習を支援しました



いのちとくらしをまもる
防災 減災



- 5月26日(金)に、矢田川子ども水辺で実施された名古屋市立西味鏡小学校の総合学習を支援しました。
- 身近な矢田川でのガサガサ調査や水生生物観察、水質調査などの体験を通して河川環境の大切さを学んでもらいました。
- 水害を体験したことのない児童たちに、近年の大規模水害や東海豪雨の様子を知ってもらうことで、水防災に対する意識と備えの重要性を伝えました。

ガサガサ調査（水生生物調査）



水生生物の説明（お魚ウォッチング）



水生生物観察（お魚タッチプール）



水質調査（透視度比較 水道水と川の水）



【参加した生徒：4年生45名】

★児童たちの感想や質問など

- ・最初は、生き物を捕まえることがこわかったけれど、水にだんだん慣れてきて、捕まえることができるようになって、楽しかった。
- ・えびややごの居場所や捕まえ方を教えてもらってたくさん捕まえることができた。
- ・えびが意外に多かった。うなぎを触ったら、ぬるぬるしていてびっくりした。
- ・水質調査をして、川の水と水道の水の違いに驚いた。私たちの飲んでいる水はとてもきれいだった。ガサガサ調査をして環境のことについてもっと調べたいと思った。

防災学習 ～過去の水害に学ぶ～

